研 前 究 服部 H 所 校 本 坂 は 水 下 1 毎: 彩 調 通 石 畵 h 會 11 日 小 曜 研 究 電 日 日 向 終 車 所 江 は、 水 日 道 授 戶 新 端 業す 111 築教 町 線 水 場 丁 道 に於 田 目 停 + 7 留 六 每 番 H は 地 午 9

丸 111 H 本 晚 12 霞 1 水 彩 兩 毎 畵 氏 月 12 會 L 回 研 授 究 T 専ら 業 所 安 9 中 戸 外寫 L 支 部 生 講 は を 群 師 な 馬 は 縣 河 安 合 中 新 HI 藏 根

丁

17

あ

h

C 講 日 本 師 は 內 スK 12 大 彩 F あ 書 藤 會 次 研 郎 授業 究所 氏 横 な は 每 濱 h 月 支部 講 第 話 社 第 輔 及 奈 日 外 H 111 寫 縣 曜 生 程 H \* 12 ケ な 谷

Ш H 晚 本 霞 水 氏 彩 主 畵 會 ī 研 究 T 通 所 信 12 授 は 業をなす 批 方 講 習 生 0 設 あ h

す

## 定發 行

蘦

規

定

價日

友 御した代日東料へ前を日一指十一 毎 明金向京金し金受本時定册册記の水六二〇のく水にに金送 を受道九錢代ほる彩金應一料 たでではなる。 にでではなる。 にでである。 にでである。 にできません。 にできまする。 にできまなる。 にできなる。 にでさな。 にできなな。 にできなな。 にできなな。 にできななる。 のも券爲ふ貯ず際の代替べ金〇はは用拂しを前 一拂 本三 の込 一册郵券にて金拾銭但號數 待む 望金 遇も 第返ば渡 何信必局本む切 たの 興に

本本

誌會の々

無友

料と

配し

京金に紙

小口必に

石座ず注川番登意小號記す

送

注

明明明 治治治 四四三 料 昭 月二 會 た

詩

3.

〇人切

前

月十

印月

記住

さ所

れ姓

+++ 年年年 月月 廿十 三五九日日日 發印內 務 行刷許 回 第四十

輯 兼 發 行人 小 石 11 大 區 關口駒井町 下 藤 地

編

込區 市 谷 加賀町 T 郎

地牛 本 兼 吉

印

刷

社式 秀 英 舍 第 I 塲

11 會株 區 鬬 Ц 駒井 HJ 番 地

行

L

刷

十東 

地牛

區

市

谷加賀町

T

目

發

所 市 石 春